



THE SERVICE CLUB OF THE Y.M.C.A.  
THE Y'S MEN'S CLUB OF NANZAN



国際会長主題 「より良い明日のために今日を築く」

アジア会長主題 「アクション！」

西日本区理事主題 「風となれ、ひかりとなれ」

中部部長主題 「輪を拡げ 明るく楽しく 元気よく YMCAとともに」

クラブ会長主題 「創意と工夫で魅力ある活動を」

2019年11月

*"TO ACKNOWLEDGE THE DUTY THAT ACCOMPANIES EVERY RIGHT"*

会 長 都築 正和      副 会 長 荒川 文門      書 記 杉山 弘時  
会 計 杉山 弘時      直前会長 近藤 豊      連絡主事 東田 美保



今月の聖句

同じ愛を抱き、心を合わせ、思いを一つにして、わたしの喜びを満たしてください。

フィリピの信徒への手紙 第2章2節

11月例会案内

第一例会

日 時：11月3日（日） 10:00～

場 所：南山ワイズ農場

「フェロシップインナンザン2019」

今年も例年通りフェロシップインナンザンを第一例会とします。今年で何年になるのでしょうか？

古い記録を取っていませんので歴史が定かでなくなりましたが、南山クラブの目標の一つである

「奉仕活動」の最たるものです。今年も招待するのは南山寮と名広愛児園の子供たちです。プログラムは芋掘り、ピザ作り、昼食と例年通りですが、両施設ともとても楽しみに待っていてくれるようです。あまり恵まれない子供たちに秋空の下、日常を忘れ楽しんでもらえば、農場管理のつらい半年の労働を忘れることができます。メンバー全員で子供達を歓迎しましょう。

第二例会

日 時：11月21日（木） 17:00～

場 所：南山YMCA

- ・12月プログラム確認
- ・秋の農場プログラム総括

10月第一例会報告

日 時：10月20日（土）

場 所：南山農場

出 席：荒川、小林、近藤、杉山、都築、

ゲスト：渡辺、平野一家（名古屋クラブ）

早川（グランパスクラブ）

亀野（津クラブ）、岡本、森本（少年部OB）

山辺一家

10月20日農場例会（10月第一例会）が開かれました。今年はイモの生育がやや遅れ気味でもう少し立たないと大きくなるののかも知れませんが、それでも



10月報告	在籍7名	第1例会出席	第2例会出席	メイクアップ	出席率
		5名	5名	1名	100%

そこそこ収穫がありました。これから11月末の玉ねぎの植え付けまで毎週のように続く諸プログラムのためにおおいに英気を養いました。

## 10月第二例会報告

日時：10月26日（土）

場所：南山農場

出席：荒川、小林、近藤、杉山、都築、東田

10月26日農場での鶴里YMCAのプログラムの時間を利用し第二例会が開かれました。議題はバザーでの役割分担、フェローシップでの準備担当などの役割確認などが主たるものでした。

## 農場報告

10月15日 ゆたか福祉会希望の家一行

参加者の多くは成人の知的に障がいのある人、または車いすの人たちばかりで、介護の人たちと一緒に泥だらけになりながら芋掘りをしましたがあまり収穫がなくわずかばかりのイモをお土産に持って帰りました。

出席：荒川

入寮者13名。介護者9名

10月20日 第一例会としてピザなど楽しみました。

約15名

10月26日 鶴里YMCA

芋掘り、ピザ焼き、焼き芋等を楽しみました。

出席：荒川、小林、近藤、杉山、都築  
メンバー13名、リーダー3名



10月30日 かみさわ保育園遠足

恒例となったかみさわ保育園の遠足で園児25名が2班に分かれて来園し芋掘り、焼き芋を楽しみました。

出席：荒川、小林、杉山

園児25名 保育士3名、総主事



10月31日 南山幼稚園年長組遠足

幼稚園の年長組の園児57名が来園し芋掘り、焼き芋の舌鼓を打ちました。毎年のことではありますが、今年は特に天候に恵まれ、青空の下芋掘りを楽しみ、その後は焼き芋をほおぼり、草の上を走り回って楽しみました。

出席：荒川、近藤、杉山、都築

園児57名 先生、リーダー4名、  
付き添保護者4名 中村総主事

10月までの農園事業は以上のとおりですが、11月3日のフェローシップを始め、11月の土日も目白押しにプログラムが入っています。11月6、7日某幼稚園の園児190名、11月10日菊里関係者芋掘り&ピザパーティー、11月16日家族収穫祭などです。イモの量が足らなくなるのでは、と少々不安です。

## 2019 南山バザー報告

日時：10月27日（日）

出席：荒川、小林、近藤、杉山、都築、東田、深尾

恒例のバザーが南山YMCAで10/27（日）に開かれました。毎年風景ですがAM9:00頃には既に入場待ちの人達が並び、会場の準備もほぼ終了後は開会を待つのみ。AM10:00 中村総主事・谷川実行委員長（名古屋ワイズ）の挨拶でバザーが始まりました。

当クラブは例年通り「みたらし団子・飲み物（ジュース・ビール等）」新しく近藤メンの提案による「ポップコーン販売」と少々欲張り過ぎた感がありましたが日本語学院留学生の手伝いもあり「みたらし団子・飲み物」は完売。「ポップコーン」は初めての事で手順要領

領が分からず、しばしば行列が出来ましたが好評でした。次年度は段取りよく出来るように考え実施したいと思います。好天气に恵まれて晩秋にも拘らず半袖でも汗が出るぐらいで正にバザー日和でした。皆さんご苦労様でした。



## 滋ちゃんの部長日記 10月

13日(日)～14日(月) とやまクラブ訪問

京都クラブとの合同例会。前夜の歓迎会から参加し、翌日は午前中の例会のみに参加、昼食会はご無礼して帰宅。

10月20日(日) 南山クラブ、津クラブ津合同例

秋は南山クラブ恒例の芋ほりプログラムが目白押し。まずは例会で今年の出来ばえを、津クラブの他には名古屋クラブ、グランパスクラブからも参加。

10月26日(土) つるさとYMCA芋ほり

10月27日(日) 南山バザー

オール名古屋のワイズも集結。

10月30日(水) 神沢保育園芋ほり

10月31日(木) 南山幼稚園芋ほり

まだまだ11月もあります。

## ラグビーワールドカップ雑感

ラグビーに関わり始めて約50年、名古屋市立北高校でラグビー部の顧問から始まり、高体連、協会関係のことなどいろいろ手伝ってきましたが、今年のような盛り上がりは本当に夢のような出来事でした。30年ほど前ちょっと大学ラグビーで人気が出たこともあり、多くの海外チームが来日し瑞穂でもかなり試合がありました。今日のような盛り上がり方ではありませんでした。ラグビーはイギリスを発祥とするスポーツで、多様性に富み、ルールも多くのアドヴァンテージを持つちょっとなじむまでは大変なスポーツです。代表チームに多国籍の選手がいたり、2メートル以上の選手が160センチくらいの選手といっしょにプレイしたり面白い文化を持っています。見る方も観客席はいずれかの側に固まるのではなく、両方のサポーターが隣同士で仲良くビールを飲みながら見るスポーツです。

今年のワールドカップが始まる前に参加国の歴史を見直してみたらどの国もサッカー以上に国の歴史と深い関係を持っていることに気がきました。多くの国の国歌またはラグビーアンセムは、公用語が英語であっても現地語で歌われ、その土地の文化でプレイするところが多いのです。どの国も自分の国のプレイスタイルをもっていて、それが国民性に通じるものがあるのです。ワールドカップが始まる1年以上前から楽しみにし、豊田での4試合、横浜での1試合を予約購入し、楽しみにしていました。もうワールドカップが終わってしまうのかと思うとワールドカップロスに陥ってしまいます。豊田の喫茶店で知り合ったウエールズのおばさん、お姉さん、会場で隣にいたジョージアの酒飲みのおじさん、はるばるナミビアから来た夫婦など数えきれない人たちと出会い楽しい時を過ごしました。交換したメルアドは50近く、これで今後メール交換することなんてあるのかな、と思いながら今のところ削除せず持っています。豊田でも横浜でも桜の帽子をかぶっていれば知らない外国人からどんどん話しかけられ、レプリカジャージを着た人に「今日は何対何」と一言かければ延々とラグビー談議が始まります。名古屋の地下鉄が半分以上外国人に乗っ取られることはこれまでなかったでしょう。こんなグローバルな出来事はワイズの世界大会でもありませんでした。ラグビーの持つ多様性の素晴らしさに改めて喜びを感じ、これまで関わってこられたことに感謝です。(荒川記)